

第 63 回日本栄養改善学会学術総会 スポンサーシップ趣意書



【テーマ】食を通して、つなぐ・つながる 人、知恵、技
～これからの栄養学をみちのくで語り合う～

学術総会会長 吉池 信男

(日本栄養改善学会東北支部会 支部長
青森県立保健大学健康科学部栄養学科 教授)

会期：2016年9月7日（水）～9月9日（金）

会場：リンクステーションホール青森

ホテルクラウンパレス青森、ホテル青森

関係各位

特定非営利活動法人日本栄養改善学会
第63回日本栄養改善学会学術総会へのご協力のお願い

謹啓、時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は特定非営利活動法人日本栄養改善学会の事業運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、この度、第63回日本栄養改善学会学術総会を、2016年9月7日（水）～9日（金）に、リンクステーションホール青森、ホテルクラウンパレス青森、ホテル青森において開催させていただくこととなりました。東北地方での開催は、第46回学術総会（1999年 福島）以来17年ぶりで、青森県での開催は今回が初めてとなります。東北6県の学会員で組織された実行委員会を中心となり、現在、開催の準備を鋭意進めているところです。

特定非営利活動法人日本栄養改善学会は、「栄養学と健康科学に関する幅広い分野で、学術的調査研究、情報コミュニケーションを行うとともに、一般の人々に対し、栄養管理の支援・助言・協力をを行い、さらに栄養改善・健康増進に関する知識及び技術の教育普及活動を行い、もって栄養学と健康科学の振興を図り、科学的根拠に基づく栄養実践活動により、国民の健康増進に寄与する」ことを目的として、さまざまな活動を行ってきました。

今回の学術総会では、「食を通して、つなぐ・つながる 人、知恵、技」をメインテーマとしました。私たちのより良い「食と健康」を支える学問的基盤である栄養学とその実践について、「人」と「人」、「人」と「知恵」や「技」をどのようにつなげていくか、そしてそれらのつながりの中で、どのように展開していくのかについて、全国の学会員（約6,500名、例年約3,000名が参加）を迎えて、みちのくの地でともに語り、考えていきたいと思っております。

つきましては、本学術総会開催の趣旨にご賛同いただき、格別のご高配を賜わりたくお願い申し上げます。本来ならば参上の上、お願いすべきことではございますが、失礼ながら書面にて、ご理解とご支援を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

謹白

2015年11月吉日

第63回日本栄養改善学会学術総会
学術総会会長 吉池 信男
(日本栄養改善学会東北支部会支部長
青森県立保健大学健康科学部 教授)



第 63 回日本栄養改善学会学術総会 開催概要

1. 学術総会名称：第 63 回日本栄養改善学会学術総会
2. 会 期：2016 年 9 月 7 日（水）～9 月 9 日（金）
3. 会 場：リンクステーション青森（青森市堤町 1 丁目 4 番 1 号）
ホテルクラウンパレス青森（青森県青森市本町 5-5-4）
ホテル青森（青森県青森市堤町 1-1-23）
4. 主 催：特定非営利活動法人日本栄養改善学会
5. 学術総会会長：吉池 信男（青森県立保健大学教授）
6. 顧 問：加藤 秀夫（東北女子大学教授）
7. 学術総会テーマ：食を通して、つなぐ・つながる
人、知恵、技
～これからの栄養学をみちのくで語り合う～
8. 学 会 規 模：予定参加者 約 3,000 名
9. プ ロ グ ラ ム：学術総会会長講演、特別講演、学会賞受賞講演、メインシンポジウム、
（予定）
教育講演、スポンサードシンポジウム、ワークショップ、
一般講演（口頭発表）、一般講演（示説発表）、
ランチョン（企業共催教育）セミナー、
研究自由集会、企業展示、書籍展示、市民公開講座、栄養相談
10. 学会に関するお問い合わせ先：
第 63 回日本栄養改善学会学術総会 事務局
事務局：〒030-8505 青森県青森市浜館間瀬 58-1
青森県立保健大学 健康科学部栄養学科内
E-mail：kaizen63@jsnd-tohoku.jp
11. スポンサーシップに関するお問い合わせ先：
第 63 回日本栄養改善学会学術総会 運営事務局
〒980-0824 仙台市青葉区支倉町 4-34 丸金ビル 6 階
日本コンベンションサービス株式会社 東北支社
Tel：022-722-1311 / Fax：022-722-1178
E-mail：kaizen63@convention.co.jp

第 63 回日本栄養改善学会学術総会実行委員会組織

2015 年 11 月現在

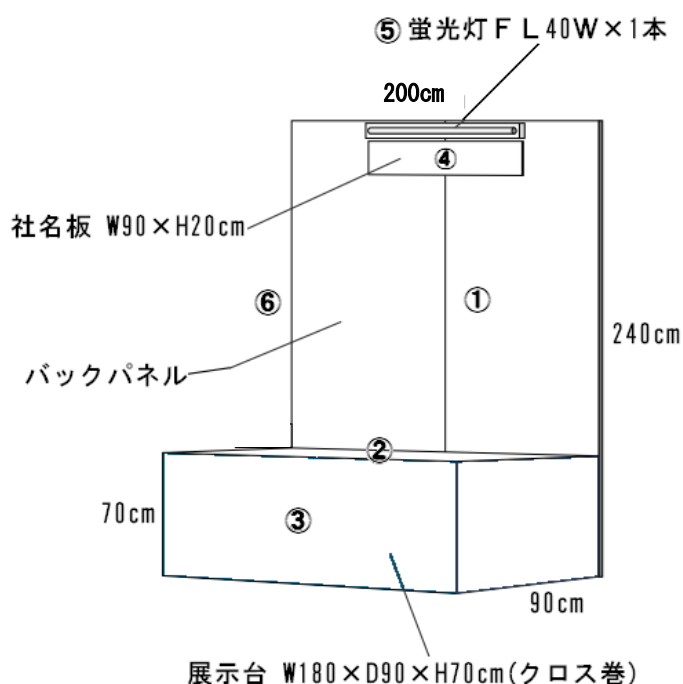
学術総会役職		氏 名	所 属
顧問		加藤 秀夫	東北女子大学
学術総会会長		吉池 信男	青森県立保健大学
学術総会副会長		笹田 陽子	盛岡大学
		藤田 修三	青森県立保健大学
総務委員会	委員長	吉岡 美子	青森県立保健大学
	副委員長	棟方 秀和	青森中央短期大学
学術委員会	委員長	笠原 賀子	山形県立米沢栄養大学
	副委員長	佐藤 伸	青森県立保健大学
	副委員長	鈴木 秀子	会津大学短期大学部
会場運営・ 接遇委員会	委員長	齋藤 長徳	青森県立保健大学
	副委員長	舩澤 正博	青森中央短期大学
	副委員長	今村 麻里子	東北女子大学
広報・ 渉外委員会	委員長	片山 一男	尚絅学院大学
	副委員長	佐藤 実	秋田栄養短期大学
	副委員長	伊藤 佳代子	山形県村山保健所
事務局	局長	草間 かおる	青森県立保健大学

5. 展示募集要項

1. 会場： リンクステーション青森、ホテルクラウンパレス青森、ホテル青森、

2. 出 展 料： 基礎小間 : 129,600円 / 1小間 (税8%込)
 * サイズW200cm×D90cm×H240cm
 スペース小間 : 129,600円 / 1小間 (税8%込)
 * サイズW200cm×D90cm×H240cm
 ※スペースのみの引き渡しとなり、パネル、
 展示台などは含まれません。

3. 基礎小間仕様：



[基礎小間に含まれるもの]

単位：cm

- ① バックパネル(H240)付きシステムパネル (W200×H240)
- ② 展示台(W180×D90×H70)
- ③ 白布
- ④ 社名板(W90×H20、白地ウッドラック、ゴシック体、スミ文字)
- ⑤ 蛍光灯 FL40W×1本

4. 支 払 方 法： 申し込み締め切り後、出展料の請求書を発行いたします。
 なお、会期中ご使用されました備品・電源仮設料金・電気使用料等は、
 会期終了後にご請求いたします。
5. 小間割の決定： 出展の申し込み締め切り後、学会事務局が決定いたします。
6. 出展物の管理： 出展物の管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出展物の盗難、
 紛失、火災、損傷等不可抗力による出展物の損害に対して、補償等の責任は
 一切負いませんのでご了承ください。
7. 電気： 出展者の希望により電気(交流単相二線式 100V50Hz)を開閉器にて小間まで供給します。
 1kw までは無料といたします。使用の場合は申請ください。それ以外の特殊電源に関し
 ては別途ご相談ください。

8. 搬 入： 2016年9月7日（水） 予定

9. 搬 出： 2016年9月9日（金） 展示時間終了後（予定）

10. 申 込 方 法：

・企業展示申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

お申込期限は2016年4月28日（木）とさせていただきます

・申込後、2週間経っても受領の連絡がない場合は、展示会事務局までお問い合わせください。

・小間数に限りがございますので、定数になり次第締め切らせていただきます。

・出展内容が本展示会の趣旨にそぐわない場合、主催者はその受付を保留・拒否する場合があります。また、請求書発行後は、キャンセルは原則として受け付けません。あらかじめご了承ください。

11. 出展社へのご案内：

出展社説明会は行いません。開催の1ヵ月前頃に小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内します。

12. 出展物の販売の禁止：

会期中現金と引き換えに機器・医薬品等の出展物を引き渡すことは禁止されております。

13. 会場の管理：

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

14. 会期・開場時間・開催場所の変更：

やむを得ない事情により会期、開場時間および開催場所を変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことは出来ません。またこれによって生じた損害は補償しません。

15. 本学術総会への参加資格について：

出展者に対しては第63回日本栄養改善学会学術総会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。事前参加登録、あるいは当日参加登録にて、総会参加証をご購入ください。但し展示会場内への出展者の入場制限はありません。

16. 展示に関するお問い合わせ先：

第63回日本栄養改善学会学術総会 運営事務局

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町4-34 丸金ビル6階

日本コンベンションサービス株式会社 東北支社

Tel：022-722-1311 / Fax：022-722-1178/ E-mail：kaizen63@convention.co.jp

申込期限：2016年4月28日（木）

第63回日本栄養改善学会学術総会 展示会事務局
担当：下条・松野 行



第63回日本栄養改善学会学術総会 企業展示申込書

申込日： 年 月 日

貴社・貴団体名			
ご所属部署名			
ご担当者名			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
申込小間数	種別	小間数	出展料合計
	基礎 ・ スペース (○で囲んでください)	小 間	出展小間数×料金 円
	※基礎小間の場合	展示台の使用	あり ・ なし
電気使用	あり ・ なし	使用電気量 _____ kw	※1kw以上は有料
出展物 (予定の物をご記入 ください)			

※予定する場合はご記入ください。

宣伝サービス品を 提供する場合	メモ帳 ・ ボールペン ・ 便箋 ・ 手提袋 (○で囲んでください。) その他 ()
飲食物サービス を提供する場合	種類/品名：